

九州帝國大學本部工學部法文學部圖書館第二學生集會所平面圖

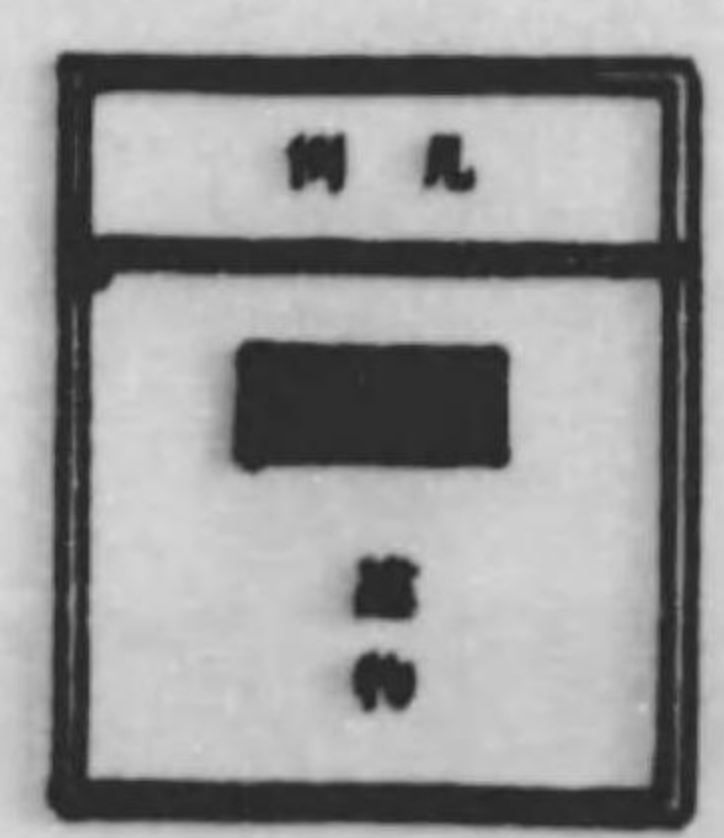
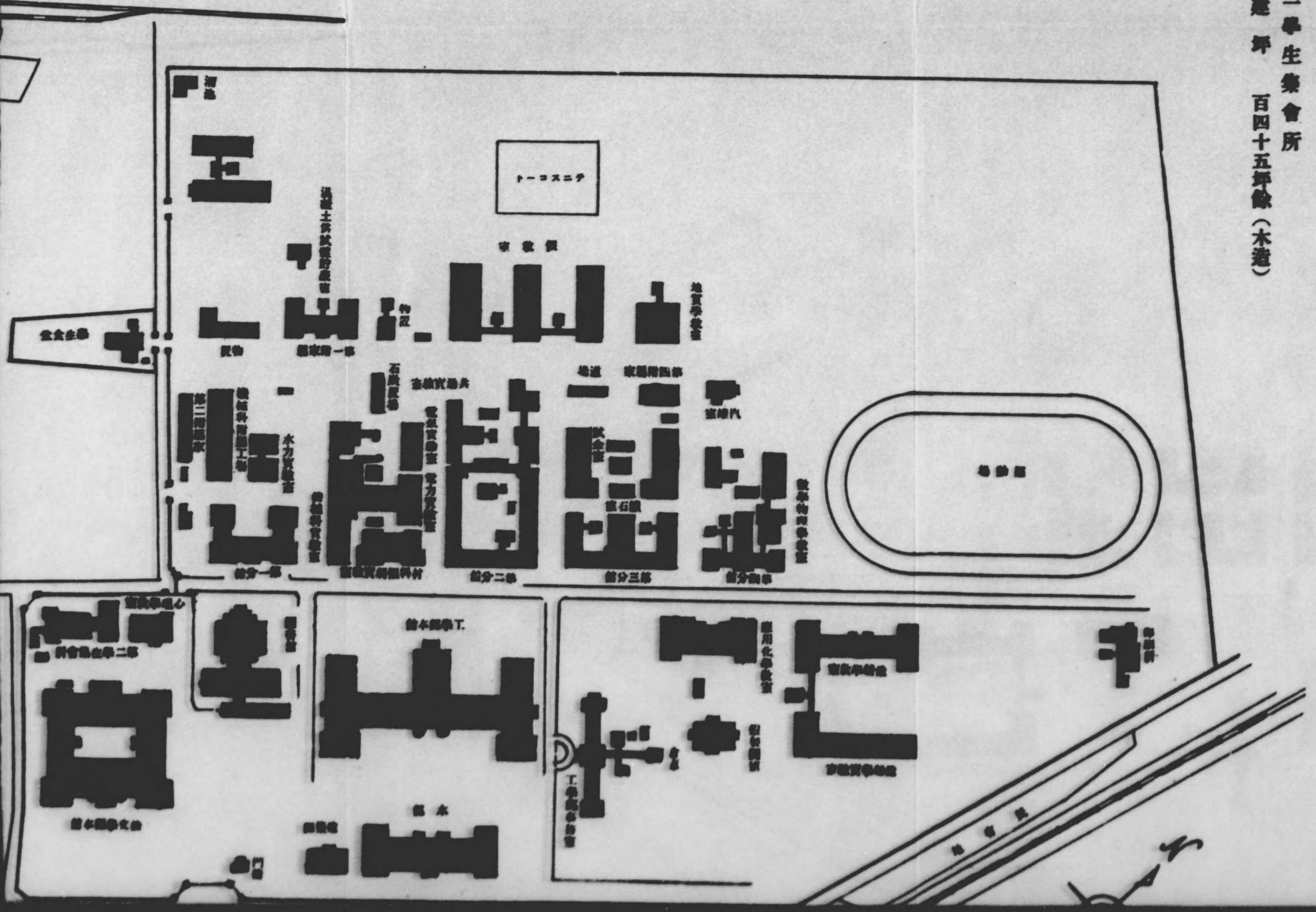
工學部

地坪 六萬坪餘
 建坪 六千八百二十二坪餘
 煉瓦造 二千四百二十八坪餘
 鐵筋コンクリート造 千二百八十三坪餘
 木造 三千三百二十三坪餘

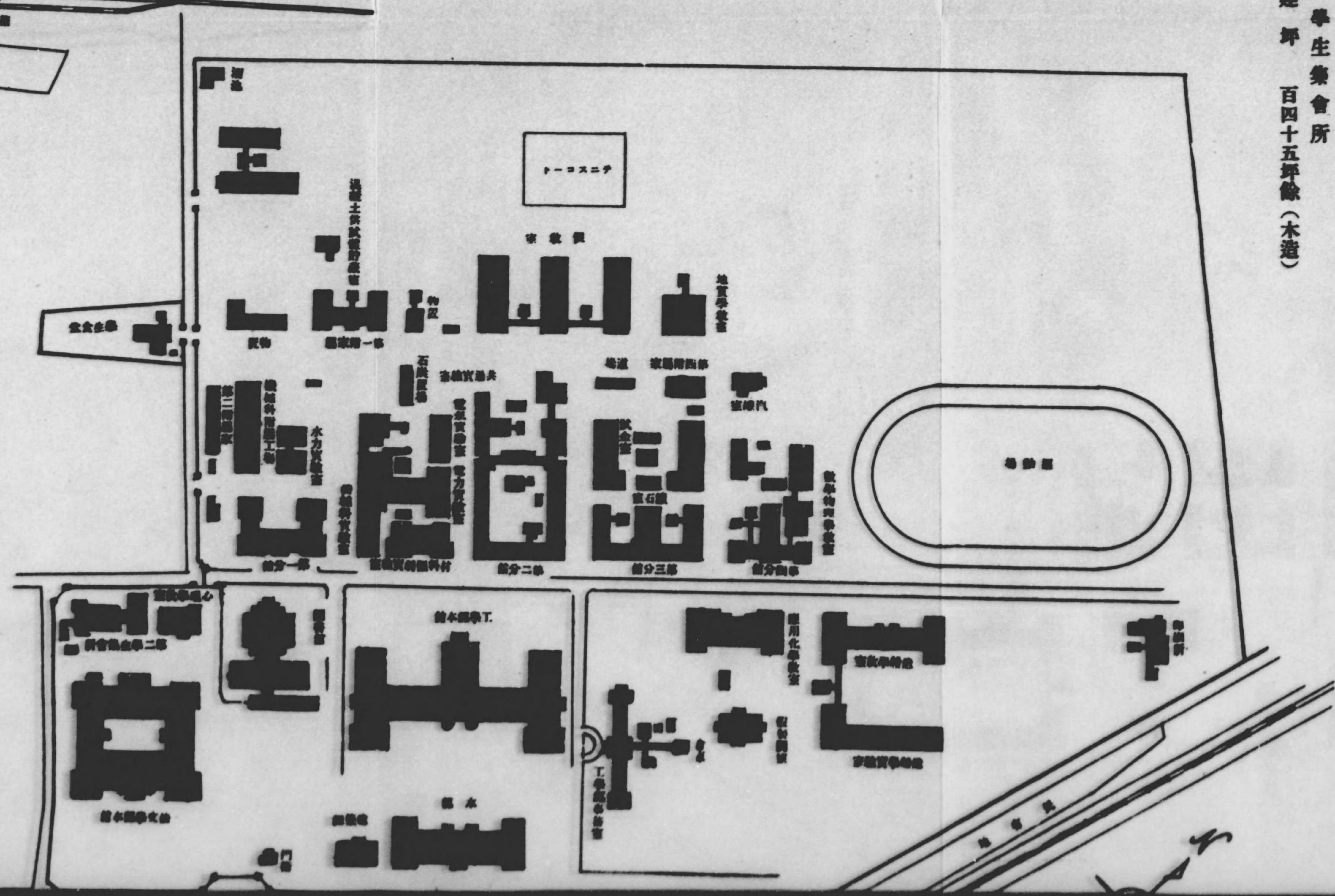
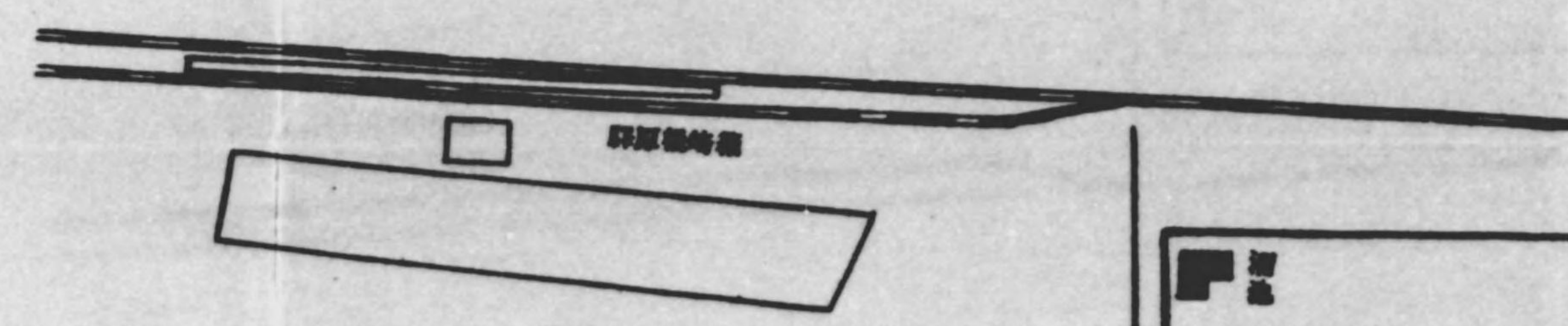
法文學部

地坪 三千四百七十四坪餘
 建坪 八百十五坪餘 (鐵筋コンクリート造)
 圖書館 三百三十九坪 (鐵筋コンクリート造)

第二學生集會所
 建坪 百四十五坪餘 (木造)



湖 岸 線



第二學生集會所
建坪 百四十五坪餘(木造)

建坪 三百三十九坪(鐵筋コンク)
造)

九州帝國大學本部工學部法文學部圖書館第二學生集會所平面圖

工學部

地坪 六萬坪餘
建坪 六千八百二十二坪餘

煉瓦造 二千四百二十八坪餘
鐵筋コンク 千二百八十三坪餘
木造 三千三百二十三坪餘

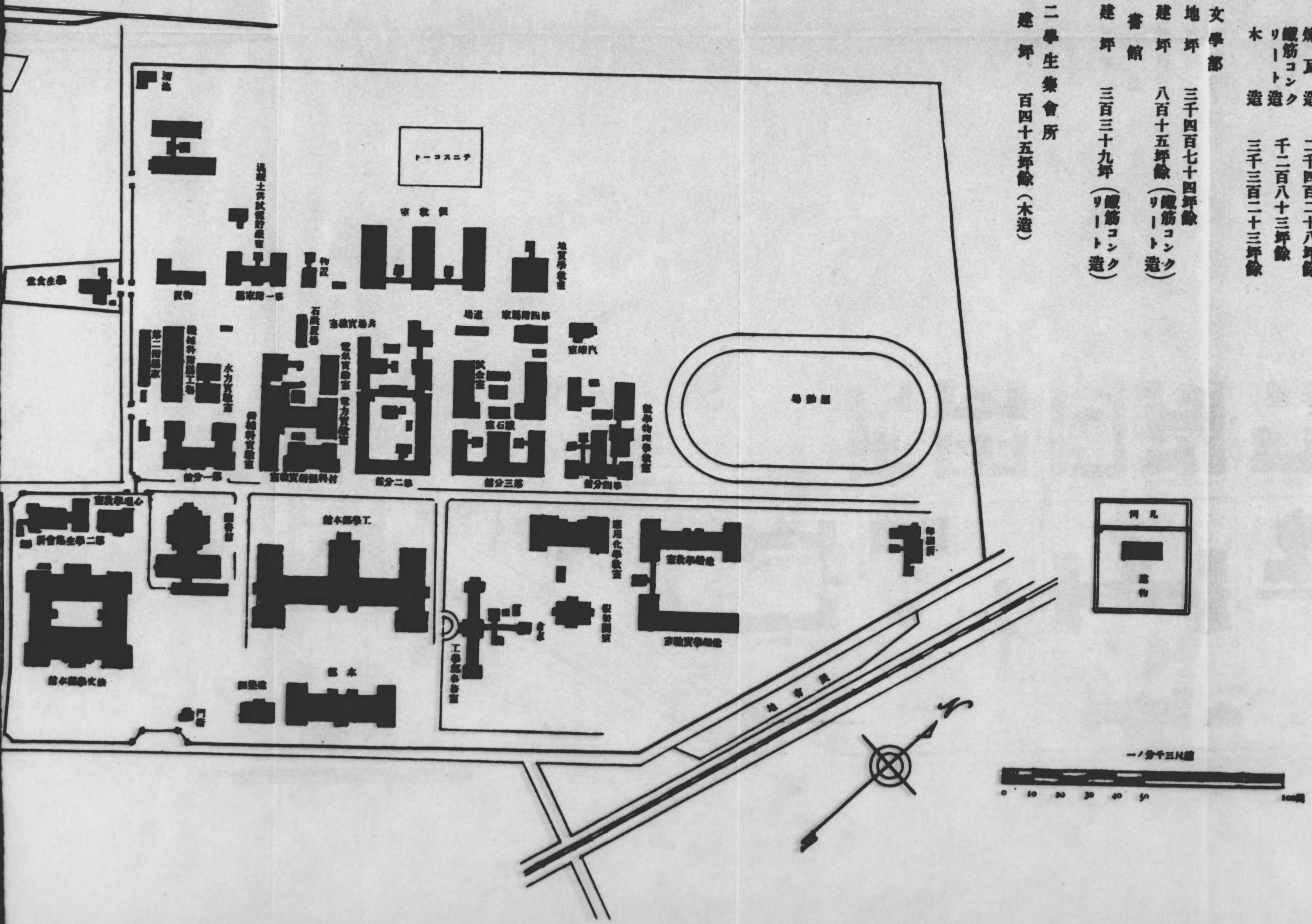
法文學部

地坪 三千四百七十四坪餘

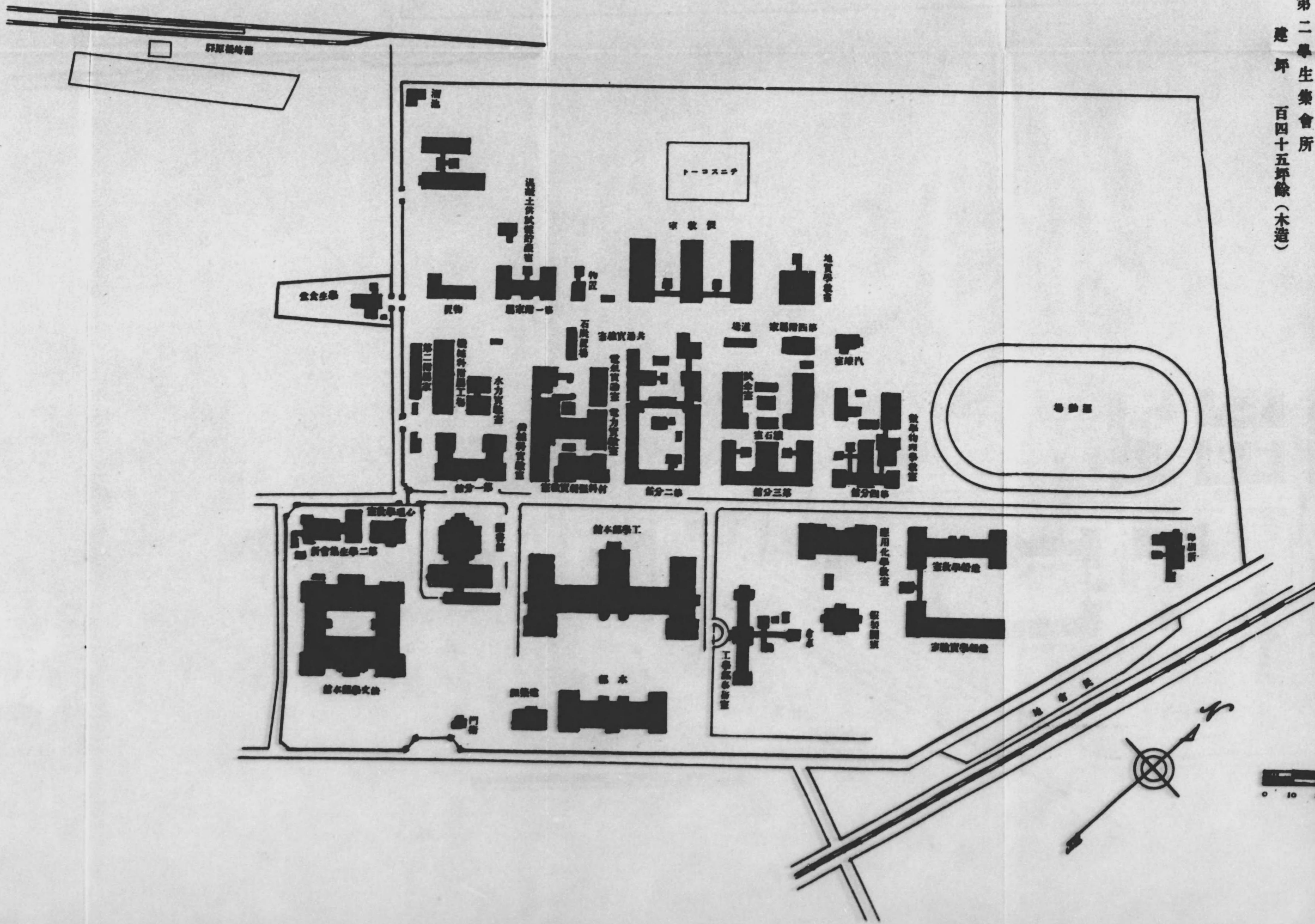
建坪 八百十五坪餘 (鐵筋コンク)

圖書館 三百三十九坪 (鐵筋コンク)

第二學生集會所 建坪 百四十五坪餘 (木造)

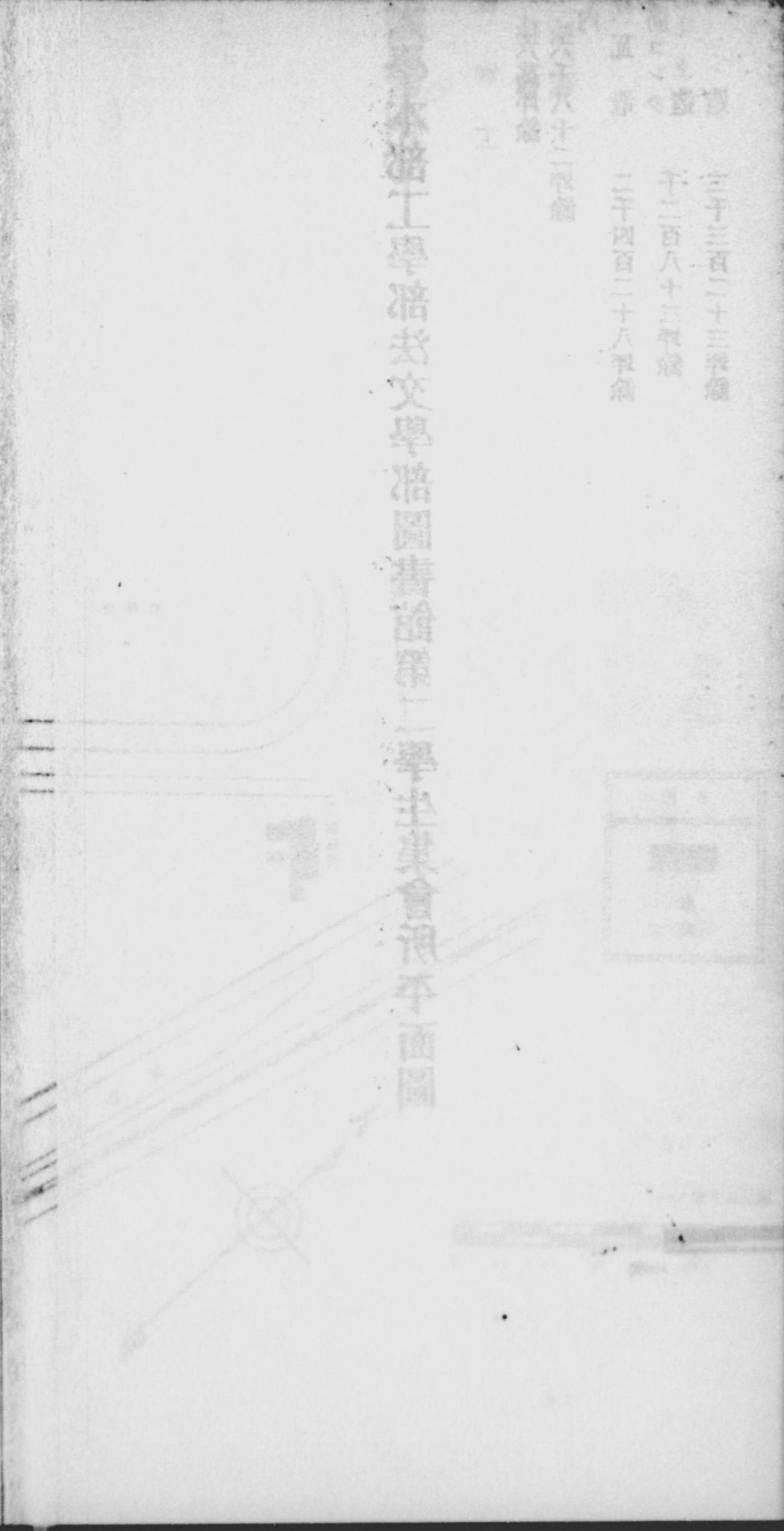


第二學生集會所
 建坪 百四十五坪餘(木造)



三十三百二十三號
千二百八十三號
二千四百二十八號

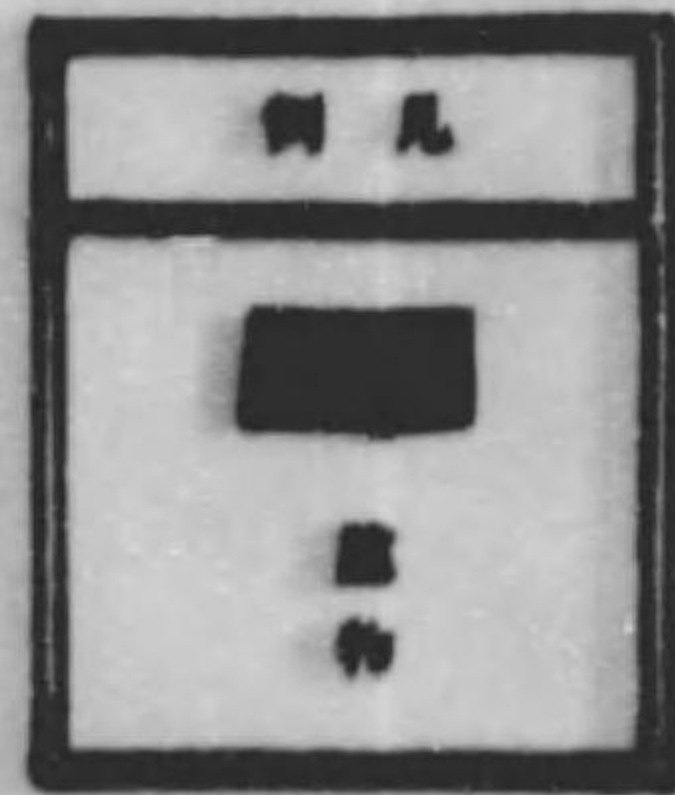
本路工學浩考文學浩圖書論第一學主東會浪平面圖



九州帝國大學農學部平面圖

地 坪 四萬八千四百二十六坪餘
 建 坪 三千三百六十五坪餘

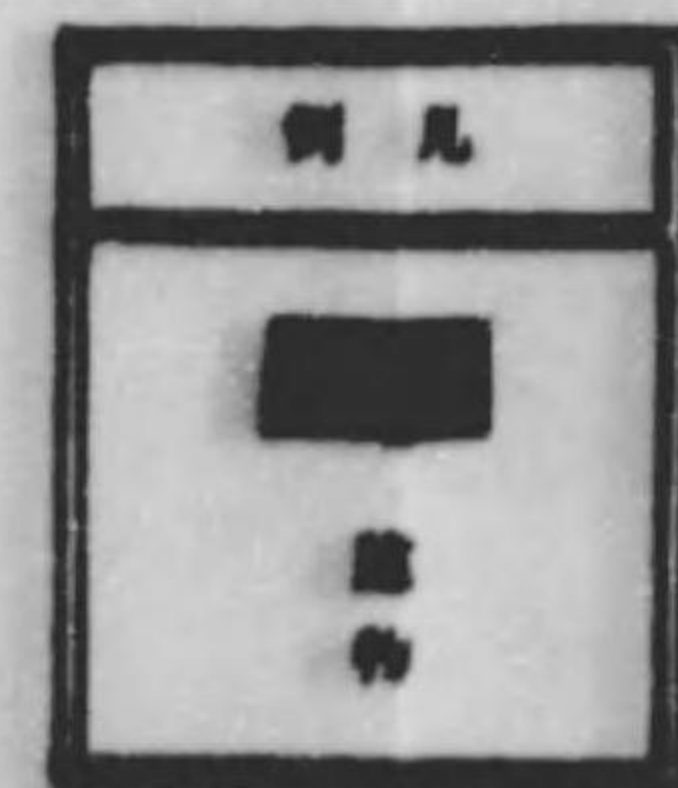
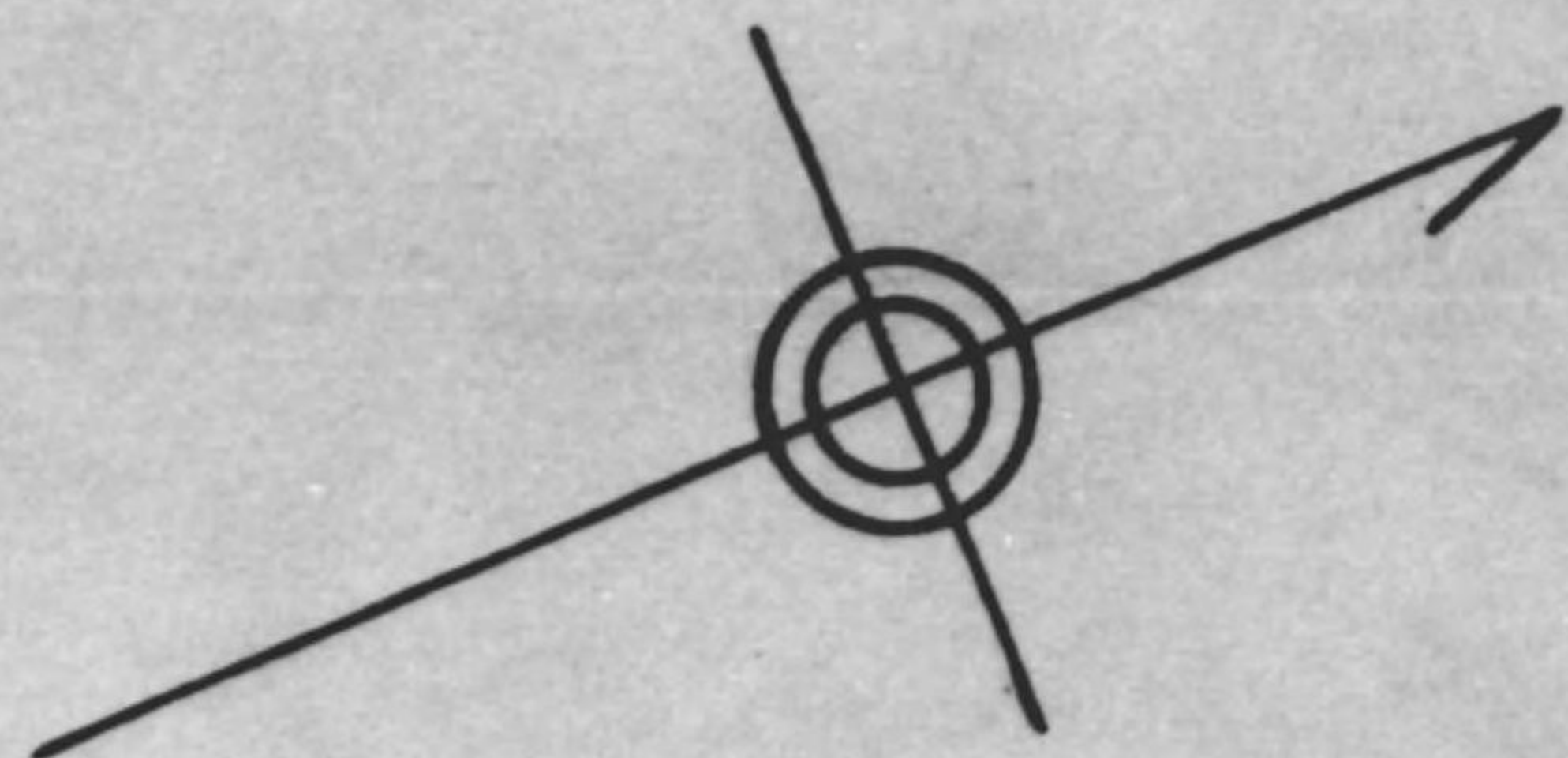
内
 煉瓦造 百九坪餘
 鐵筋コンクリート造 二百三十八坪餘
 木造 二千八百三十七坪餘
 プロック造 百二十六坪餘
 鐵骨造 五十五坪餘



九州帝國大學農學部平面圖

地坪 四萬八千四百二十六坪餘
 建坪 三千三百六十五坪餘

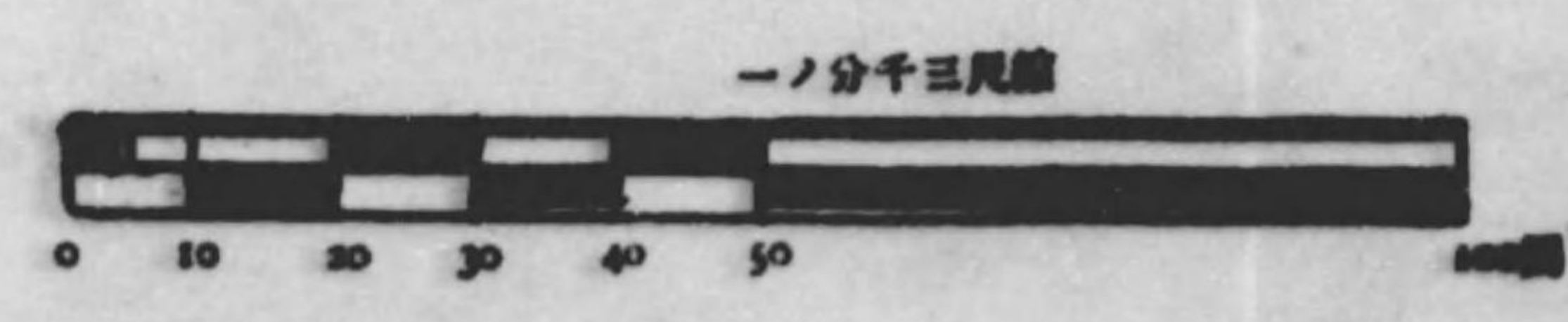
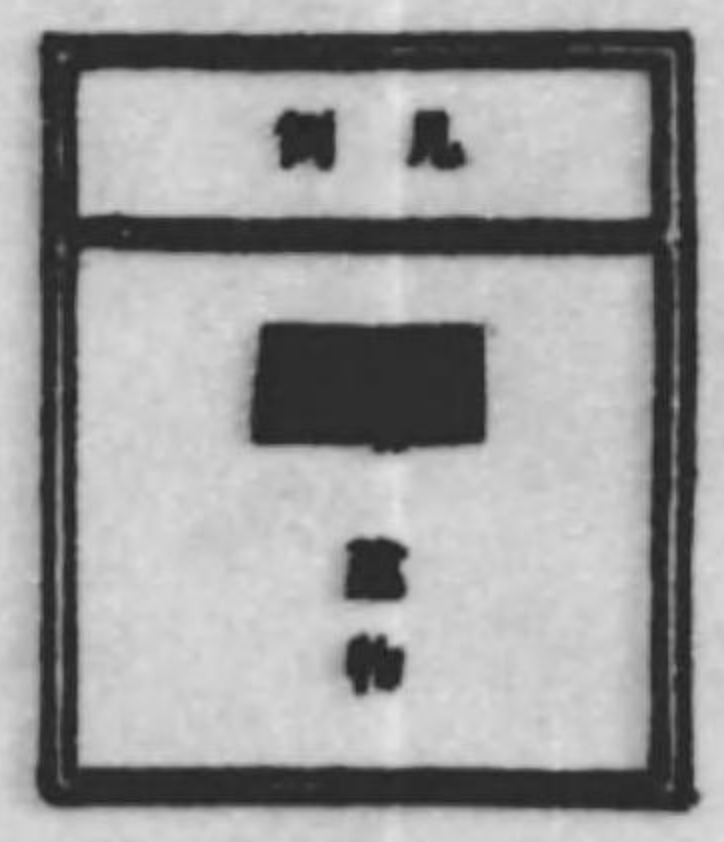
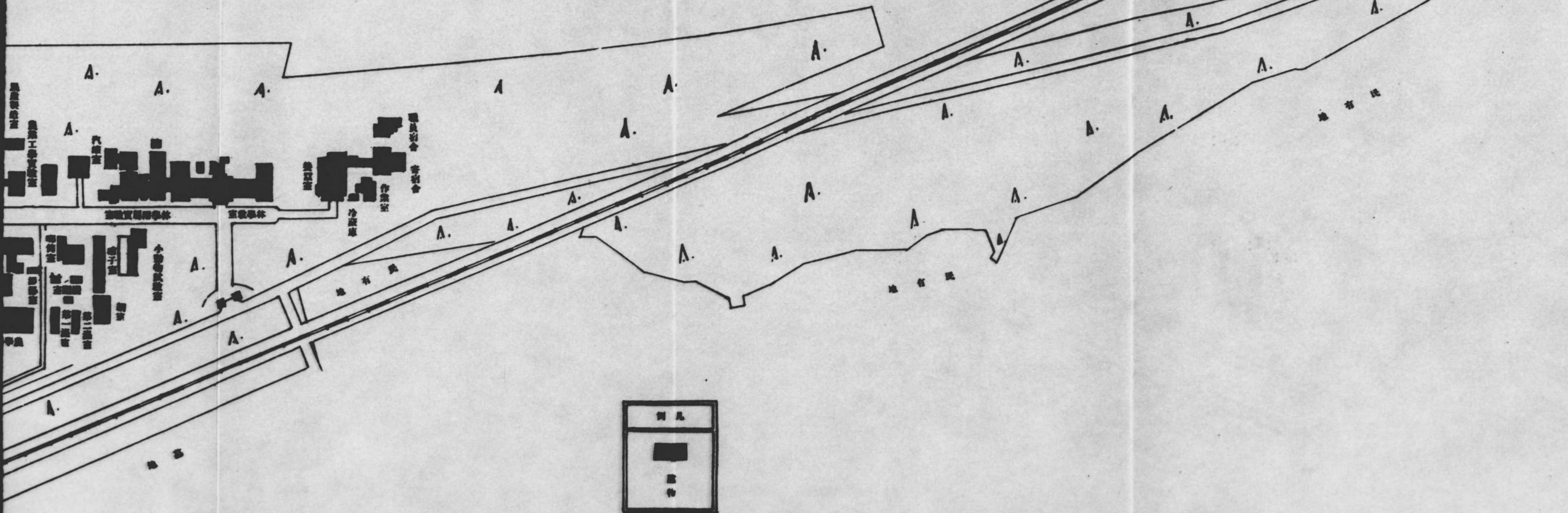
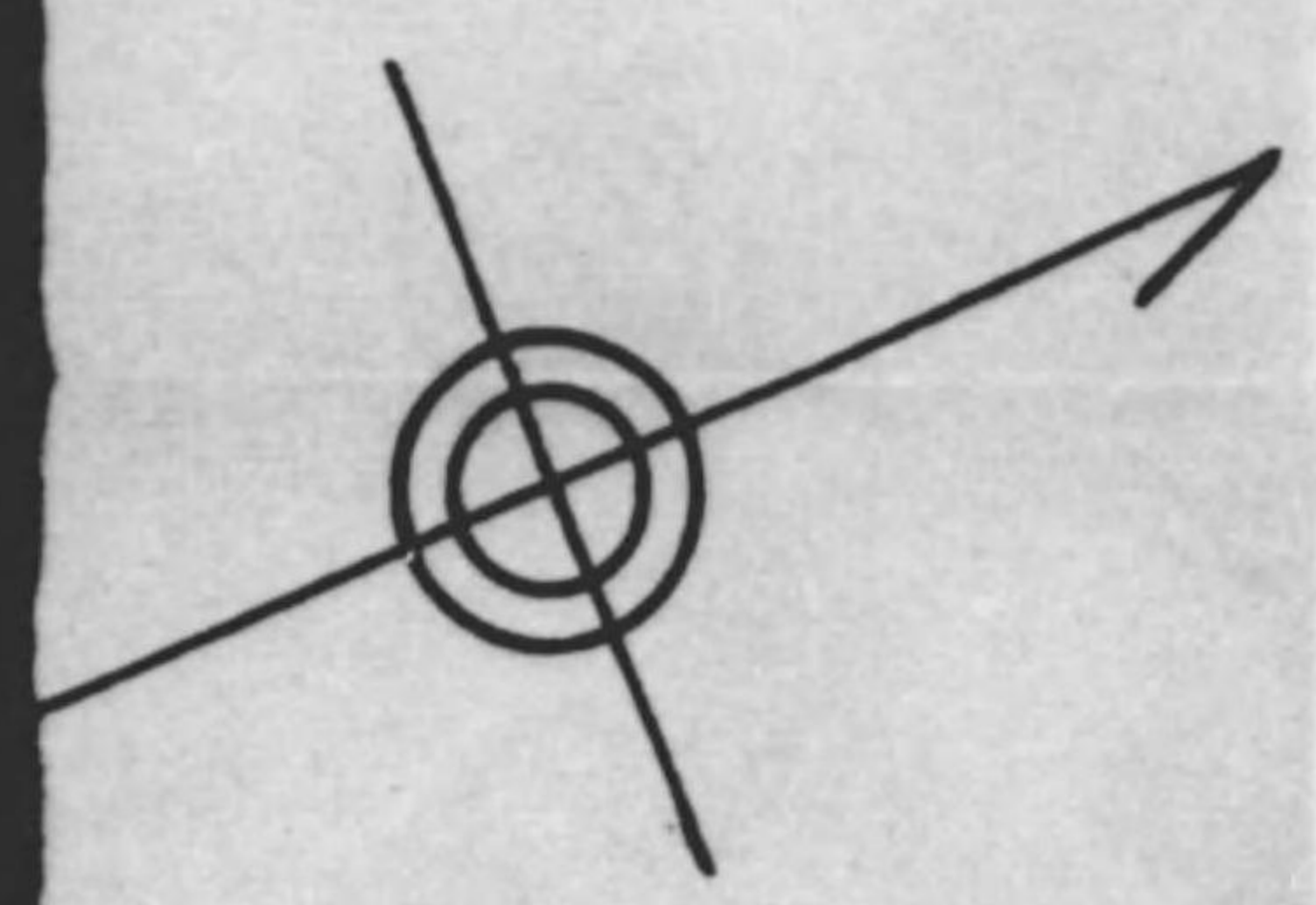
内
 煉瓦造 百九坪餘
 鐵筋コンクリート造 二百三十八坪餘
 木造 二千八百三十七坪餘
 プロック造 百二十六坪餘
 鐵骨造 五十五坪餘



學農學部平面圖

八千四百二十六坪餘
三百六十五坪餘

瓦造 百九坪餘
コンク 二百三十八坪餘
造 二千八百三十七坪餘
造筋 百二十六坪餘
骨造 五十五坪餘

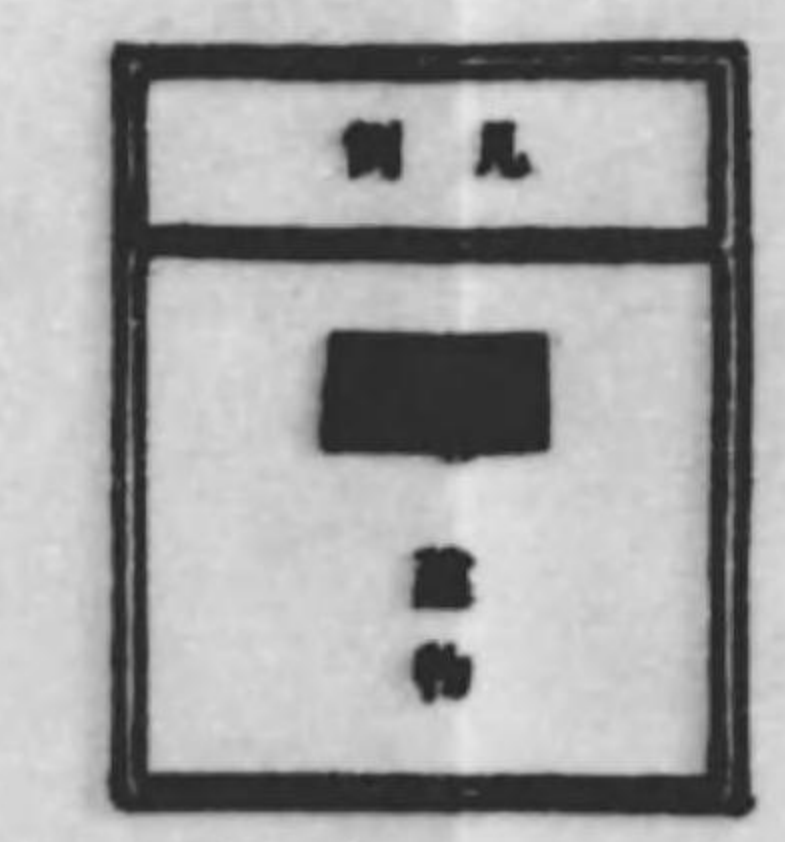
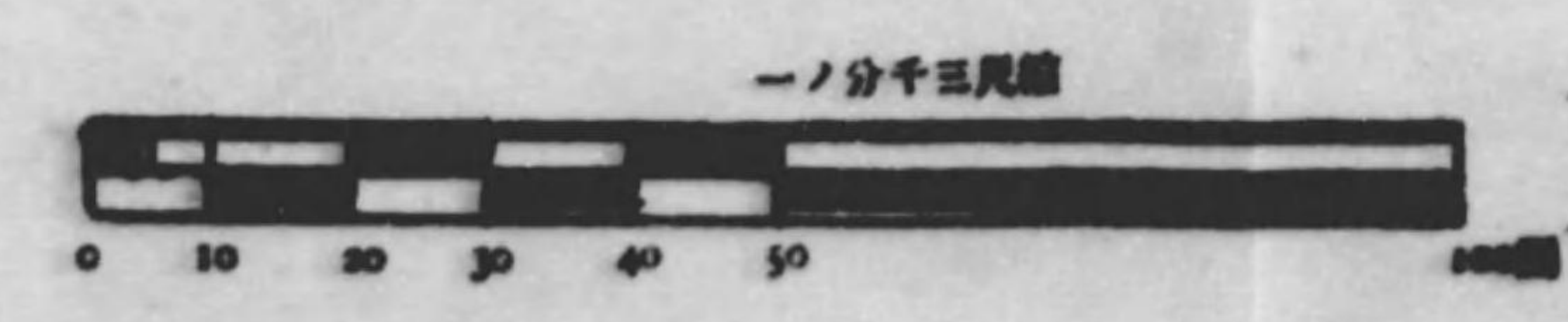
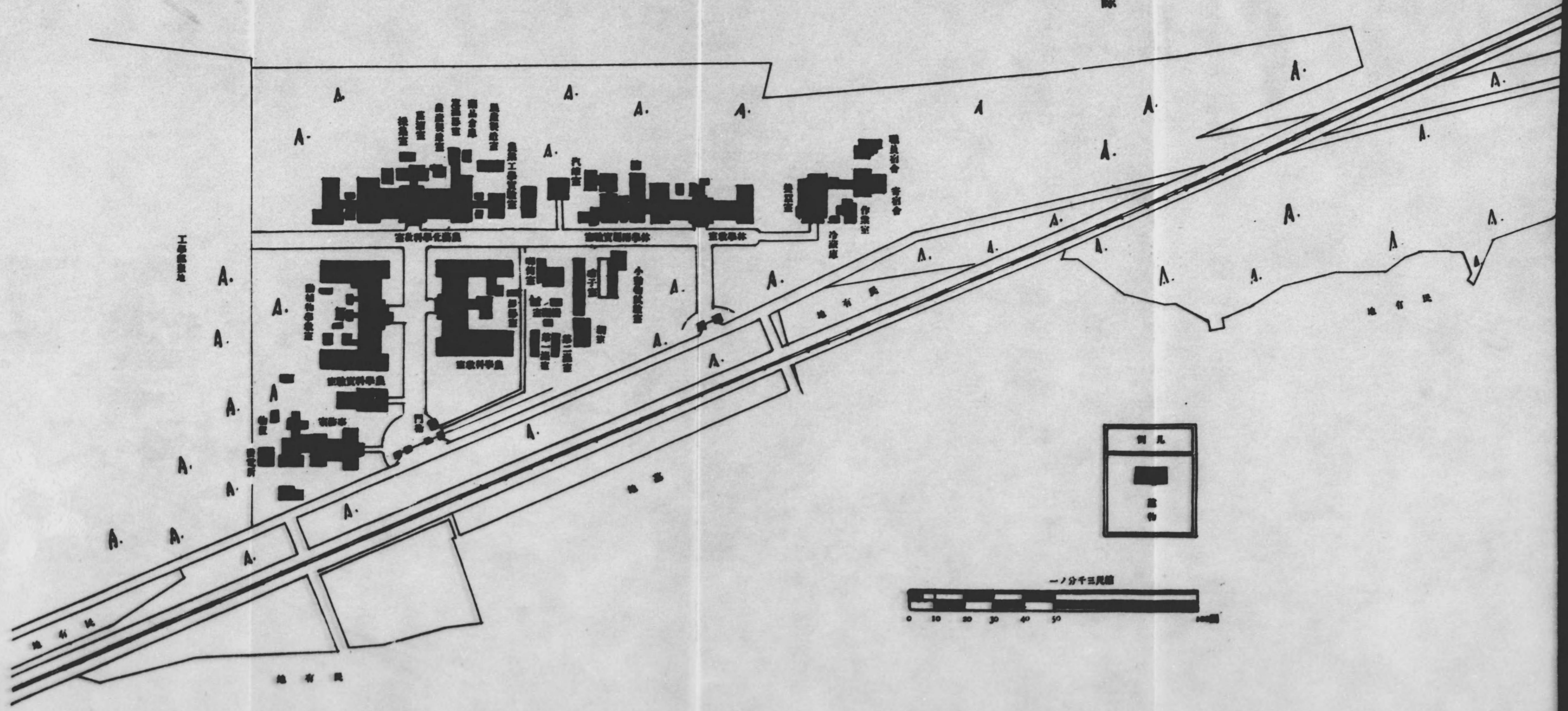
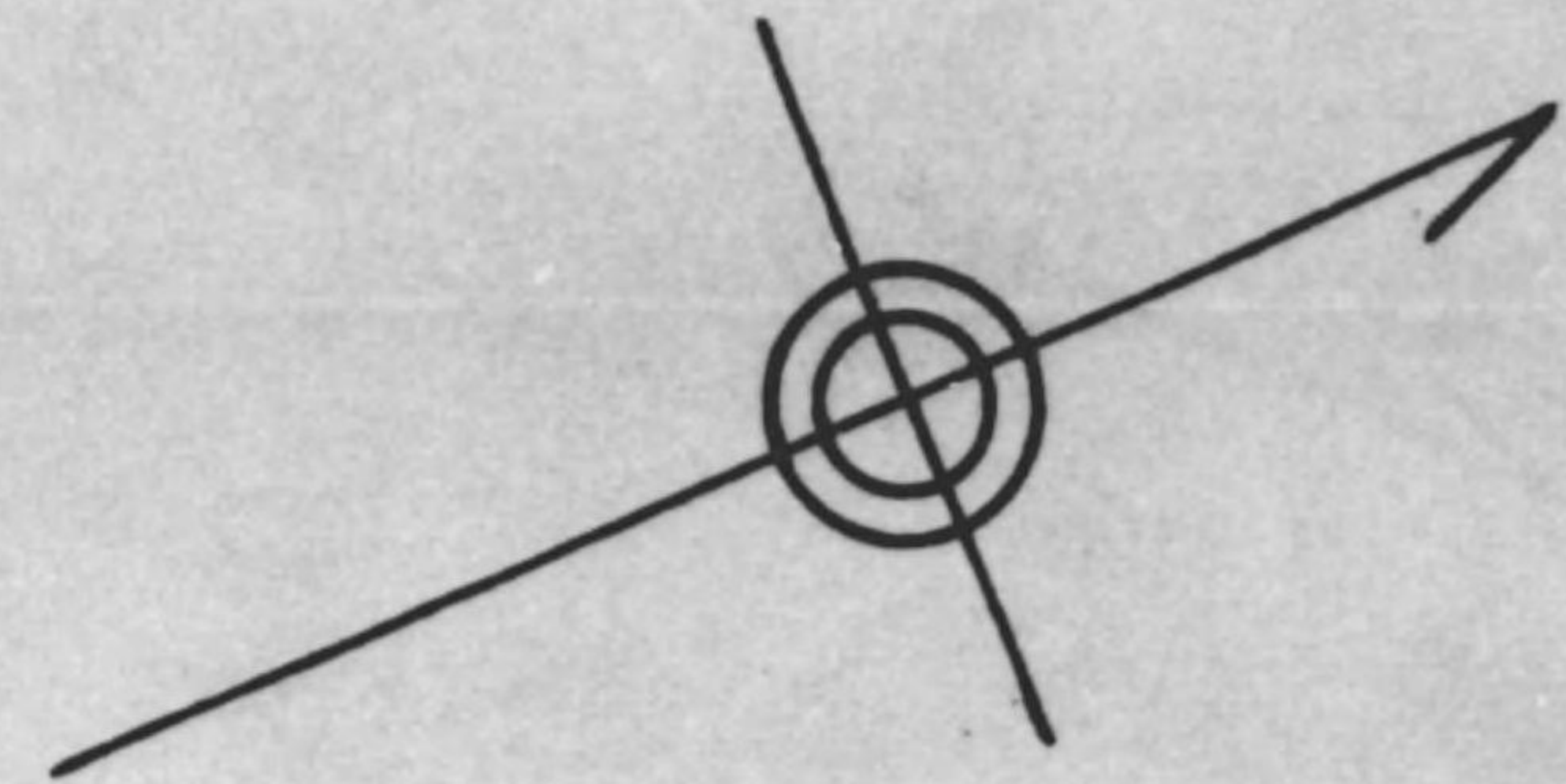


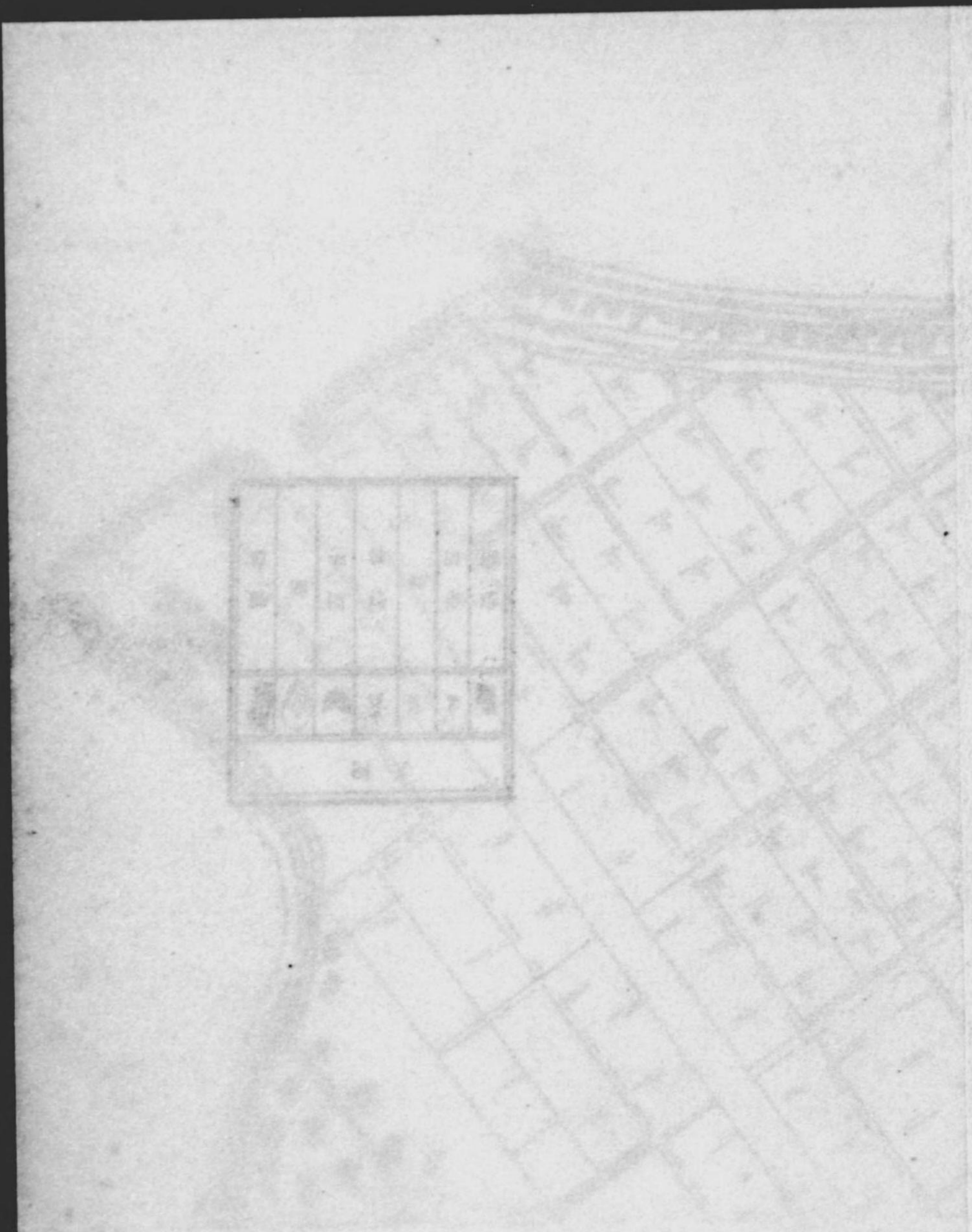
大學農學部平面圖

萬八千四百二十六坪餘
千三百六十五坪餘

內

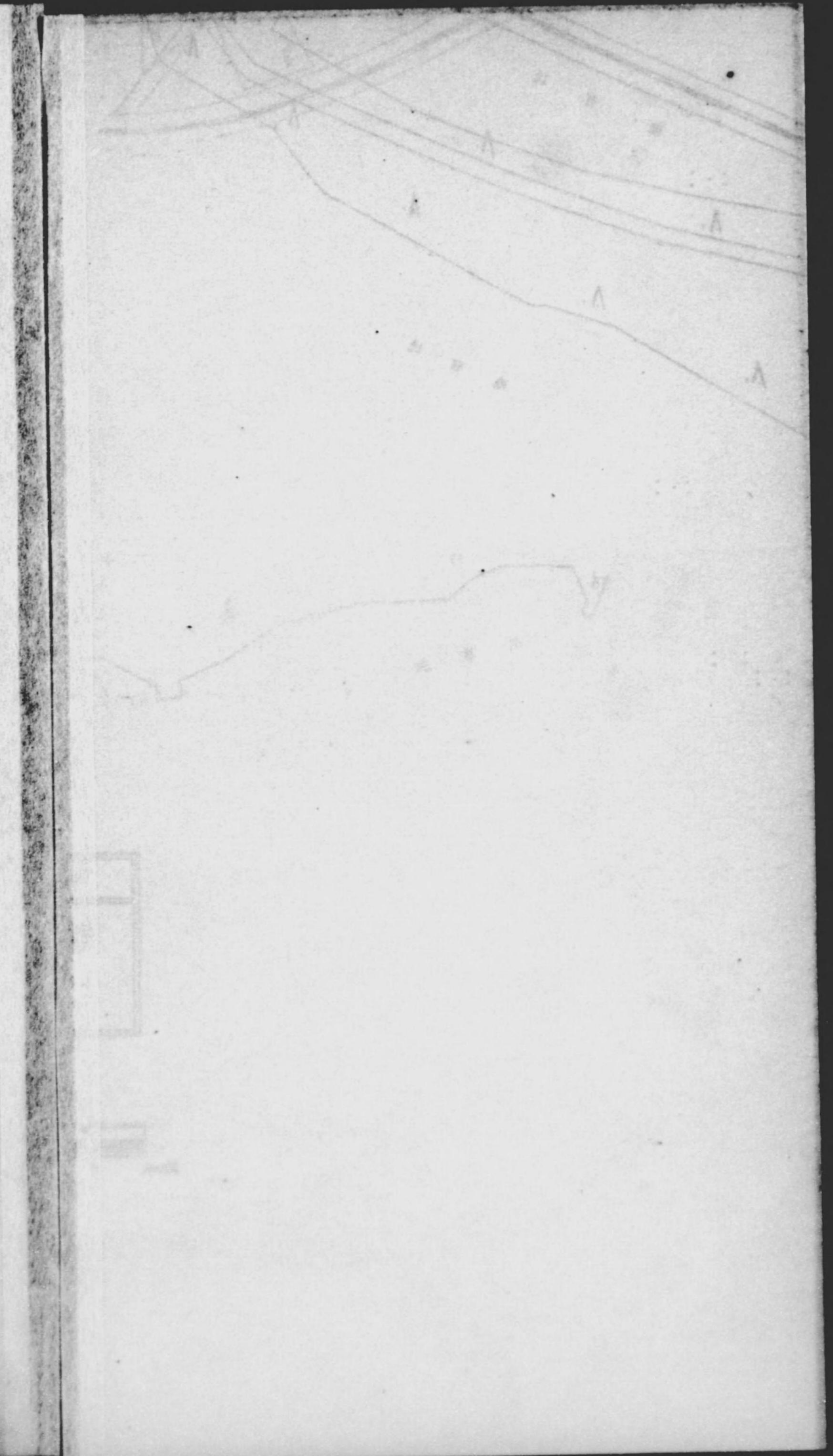
- 瓦造 百九坪餘
- 筋コンク 二百三十八坪餘
- ト造 二千八百三十七坪餘
- 造 百二十六坪餘
- 造 五十五坪餘





川一覽
五十七號
南門外十號
川十代號

圖中在...
...



九州帝國大學農學部附屬農場全圖

地 坪 八萬五百四坪餘
 建 坪 九百四坪餘
 内
 鐵筋ブロック造 三十六坪餘
 木 造 七百八十九坪餘
 鐵筋コンクリート造 四十九坪餘
 磚根鐵筋硝子張 三十坪
 鐵筋コンクリート造 三十坪



例凡

●	○	△	□	◇	■
○	△	□	◇	■	●
○	△	□	◇	■	●

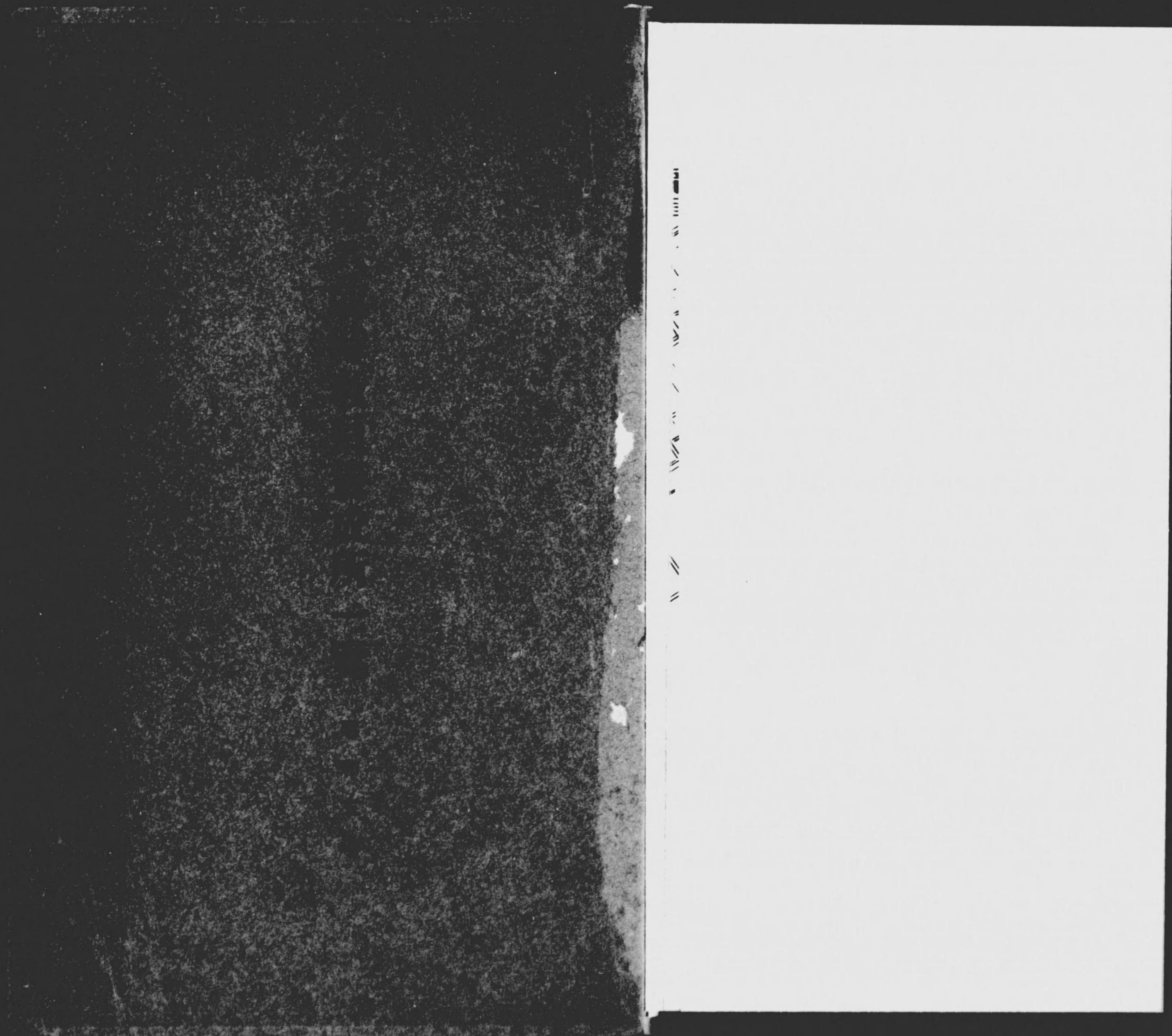
九州帝國大學農學部附屬農場全圖

地 坪 八萬五百四坪餘
 建 坪 九百四坪餘
 内
 鐵筋ブロック造 三十六坪餘
 木 造 七百八十九坪餘
 鐵筋コンクリート造 四十九坪餘
 屋根鐵筋硝子張 三十坪
 鐵筋コンクリート造 三十坪

例 凡

建 物	水 塔	水 管	道 路	田 圃	森 林	樹 木	池 田





第八臨時教員養成所一覽

(昭和五年)

目 錄

○沿革略

○臨時教員養成所ニ關スル法令

臨時教員養成所官制

臨時教員養成所規程

臨時教員養成所管理者職務規程

臨時教員養成所名稱及學科

○職 員

第八臨時教員養成所職員

○第八臨時教員養成所規則

第一章 學科、學科課程及修業年限

第二章 學年、學期及休業

一 二 二 〇 〇 七 七 三 二 二 一 五

第三章	定員、入學、在學及學費	一六
第四章	退學	一九
第五章	懲戒	一九
第六章	卒業	二〇
第七章	服務義務	二〇
第八章	學費及授業費償還	二一
○第八臨時教員養成所生徒學費支給規程		
○生徒姓名		
○卒業生姓名		
○附表		
生徒卒業生表		三〇
生徒府縣別調		三〇
生徒年齢別表		三一

○沿革略

本所ハ大正十二年四月五日文部省告示第二百六十三號ヲ以テ九州帝國大學内ニ第八臨時教員養成所トシテ數學科、物理化學科ヲ置カレ同月ヨリ開始スルコトナレリ同時ニ臨時教員養成所官制ニ據リ九州帝國大學總長眞野文二之カ管理者トナル同年同月本所規則ヲ制定ス

十二年

五月 生徒各三十名ヲ收容シ授業ヲ開始ス

十四年

三月 生徒學費支給規程中改正ス。第一回卒業證書授與式ヲ舉行ス

四月 數學科生徒三十七名ヲ收容ス

九月 本所規則ヲ改正ス

十五年

三月 總長眞野文二願ニ依リ本官ヲ免セラレ後任總長大工原銀太郎之カ管理者トナル

○沿革略

昭和二年

三月 第二回卒業證書授與式ヲ舉行ス

四月 數學科生徒三十名ヲ收容ス

十月 本所規則中改正ス

昭和五年

三月 第三回卒業證書授與式ヲ舉行ス

五月 數學科生徒二十五名ヲ收容ス

○臨時教員養成所ニ關スル法令

勅令第百號 明治三十五年(明治三十六年一月勅令第二三二號同) 三月二十七日(三十九年三月勅令第四二號ヲ以テ改正)

臨時教員養成所官制

第一條 臨時教員養成所ハ師範學校、中學校及高等女學校ノ教員タルヘキ者ヲ養成スル所トス

第二條 臨時教員養成所ハ文部大臣ノ指定スル帝國大學及直轄諸學校内ニ之ヲ置ク

第三條 臨時教員養成所ハ當該帝國大學總長及直轄諸學校長ヲシテ之ヲ管理セシム

第四條 臨時教員養成所ニ教授及書記ヲ置ク

教授ハ奏任トシテ各所ヲ通シ專任六人ヲ以テ定員トス生徒ノ教授ヲ掌ル

書記ハ判任トシ各所ヲ通シ專任三人ヲ以テ定員トス上官ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

臨時教員養成所管理者ハ講師ヲ囑託シ授業ヲ擔任セシムルコトヲ得

第五條 臨時教員養成所ノ名稱ハ文部大臣之ヲ定ム

附 則

本令ハ明治三十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

文部省令第八號 明治三十五年(明治四十一年省令第三三號同四十二年省令第二五號同四十四年省令第一〇號同四十七年省令第七號同四十九年省令第一六號同五十年省令第一六號同五十二年省令第三號ヲ以テ改正)

臨時教員養成所規程

第一條 臨時教員養成所ニハ國語漢文科、英語科、數學科、博物科、物理化學科、家事裁縫科、體操家事科、理科家事科、歴史地理科、理科、音樂科、體操

科、圖書手工科ノ一學科若ハ數學科ヲ置ク

第二條 前條各科ノ修業年限ハ二年乃至三年トス

第三條 國語漢文科ノ學科目ハ修身教育、國語、漢文、言語學、歷史、地理、英語（隨意科目）體操トス

第四條 英語科ノ學科目ハ修身教育、英語、國語及漢文、言語學、體操トス

第五條 數學科ノ學科目ハ修身教育、數學、物理、簿記、英語、體操トス

第六條 博物科ノ學科目ハ修身教育、動物、植物、生理及衛生、礦物及地質、英語、體操トス

第七條 物理化學科ノ學科目ハ修身教育、物理、化學、數學、圖書及手工、英語、體操トス

第七條ノ二 家事裁縫科ノ學科目ハ修身教育、家事、裁縫、國語、應用理科、手藝、圖書、體操トス

第七條ノ三 體操家事科ノ學科目ハ修身教育、家事、體操、理科、國語、音樂トス

第七條ノ四 理科家事科ノ學科目ハ修身教育、理科、家事、數學、體操、英語（隨意科目）トス

第七條ノ五 歷史地理科ノ學科目ハ修身教育、歷史、地理、法制及經濟、英語、體操トス

第七條ノ六 理科ノ學科目ハ修身教育、物理、化學、動物、植物、生理及衛生、礦物及地質、體

操、英語（隨意科目）トス

第七條ノ七 音樂科ノ學科目ハ修身教育、唱歌、器樂（オルガン又ハピアノ）國語、音樂通論、和聲論、音樂史、英語（隨意科目）トス

第七條ノ八 體操科ノ學科目ハ修身、體操、柔道又ハ劍道、生理及衛生、英語（隨意科目）トス

第七條ノ九 圖書手工科ノ學科目ハ修身教育、圖書、手工、英語、數學、物理及化學、動物及植物體操トス

第八條 各學科ノ修業年限及各學科ノ每週教授時數ハ管理者之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第九條 特別ノ事情アルトキハ管理者ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ學科目ヲ加除スルコトヲ得

第十條 學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル學年ハ分テ三學期トシテ

第一學期ハ四月一日ヨリ八月三十一日マテトシ第二學期ハ九月一日ヨリ十二月

三十一日マテトシ第三學期ハ翌年一月一日ヨリ三月三十一日マテトス

休業日ニ關スル規程ハ管理者之ヲ定ムヘシ

第十一條 入學試験ハ男子ニ在リテハ中學校卒業女子ニ在リテハ修業年限四箇年ノ高等女學校卒業程度ニ依リテ之ヲ行フ但シ中學校高等女學校及師範學校ノ卒業者ニ限り時宜ニ因リ試験ヲ行ハサルコトヲ得

第十一條ノ二 管理者ニ於テ特別ノ必要アリト認メタルトキハ當分ノ内家事裁縫科ニ限り其ノ生徒ノ一部ノ教育ヲ教員無試験檢定ニ關シ文部大臣ノ許可ヲ受ケタル公立又ハ私立ノ學校ニ委託スルコトヲ得

前項委託ニ關スル細則ハ文部大臣ノ認可ヲ承ケ管理者之ヲ定ムヘシ

第十二條 各學年ノ課程ノ終了又ハ全學科ノ卒業ヲ認ムルニハ平素ノ學業及試験ノ成績ヲ考查シテ之ヲ定ムヘシ

但シ管理者ノ見込ニ因リ某學科ノ試験ヲ行ハサルコトヲ得

第十三條 管理者ハ全學科ヲ卒業セリト認メタル者ニハ卒業證書ヲ授與スヘシ
管理者ハ前項ノ卒業者ニ對シ教員免許狀ノ授與ヲ文部大臣ニ申請スヘシ

第十四條 管理者ハ成業ノ見込ナシト認メタル者及性行不良ナル者ニハ退學ヲ命

スヘシ

第十五條 生徒ハ自己ノ便宜ニ因リ退學スルコトヲ得ス但シ已ムヲ得サル事由ニ

因リ管理者ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限りニアラス

第十六條 管理者ハ教育上必要ト認メタルトキハ生徒ニ懲戒ヲ加フルコトヲ得

第十七條 臨時教員養成所ニ於テハ授業料ヲ徵收セス

第十八條 臨時教員養成所ニ於テハ入學試験料ヲ徵收スルコトヲ得

第十九條 特別ノ必要アリト認メタルトキハ生徒ニ學費ヲ補給スルコトアルヘシ

文部省訓令號外 明治三十五年
三月二十八日

臨時教員養成所管理者職務規程

臨時教員養成所管理者職務規程ハ當該直轄學校長ノ職務規程ヲ準用ス

臨時教員養成所名稱及學科

名 稱	學 科	告 示 摘 要
第一臨時教員養成所 (東京高等師範學校内)	國語漢文科 英語漢文科 數學 博物學科 歷史地理科 體操科	大正十一年四月文部省告示第三百四十四號ヲ以テ設置 十二年四月告示第二百六十四號ニテ增置
第二臨時教員養成所 (廣島高等師範學校内)	國語漢文科 英語漢文科 數學 物理化學科 歷史地理科 博物學科	大正十一年四月文部省告示第三百四十四號ヲ以テ設置、十二年四月告示第二百六十四號ヲ以テ增置
第三臨時教員養成所 (奈良女子高等師範學校内)	數學科 理科	大正十一年四月文部省告示第三百四十四號ヲ以テ設置
第四臨時教員養成所 (東京音樂學校内)	音樂科	大正十一年四月文部省告示第三百四十四號ヲ以テ設置

第五臨時教員養成所 (大阪外國語學校内)	英語科 歷史地理科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置 大正十五年四月文部省告示第二百三號ヲ以テ增置
第六臨時教員養成所 (東京女子高等師範學校内)	家事裁縫科 體操家事科 理科 國語漢文科 物理科	明治三十九年四月文部省告示第八十三號ヲ以テ設置、四十二年二月告示第四十號大正七年二月告示第二十八號十年三月告示第四百四十二號十一年四月告示第三百四十五號ヲ以テ改正
第八臨時教員養成所 (九州帝國大學内)	數學科 物理化學科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置
第九臨時教員養成所 (東北帝國大學内)	數學科 物理化學科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置
第十臨時教員養成所 (第四高等學校内)	物理化學科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置

○臨時教員養成所ニ關スル法令 臨時教員養成所名稱及學科

第十一臨時教員養成所 (濱松高等工業學校内)	數 學 科 物 理 化 學 科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置
第十二臨時教員養成所 (東京外國語學校内)	英 語 科	大正十五年四月文部省告示第二百三號ヲ以テ設置
第十三臨時教員養成所 (第五高等學校内)	數 學 科	大正十五年四月文部省告示第二百三號ヲ以テ設置
第十五臨時教員養成所 (佐賀高等學校内)	歷 史 地 理 科	昭和二年三月文部省告示第三百三十五號ヲ以テ設置

○職 員

第八臨時教員養成所

(昭和五年七月現在)

管 理 者 九州帝國大學總長 松 浦 鎮 次 郎
主 事 (九州帝國大學教授) 桑 木 或 雄

教務科長	(九州帝國大學教授) 桑 木 或 雄
講 師	(主事、教務科長) (囑託願) 桑 木 或 雄 米 山 國 藏 光 安 弘 松 濤 泰 巖 波 邊 扶 生 (九州帝國大學助教授) 大 內 覺 之 助 (福岡高等學校教授) 大 島 直 治 (九州帝國大學教授) 白 川 精 一 (福岡高等學校教授) 橫 倉 廉 吉 (福岡縣女子專門學校講師) 稻 葉 三 男 (福岡高等學校教授) 不 破 美 太 郎
配屬將校	

○職 員

書記(兼)

(陸軍歩兵大尉) 楠 德 雄
九州帝國大學書記 井 上 治 雄

○第八臨時教員養成所規則

第一章 學科、學科課程及修業年限

- 第一條 本所ニ數學科及物理化學科ヲ置ク
- 第二條 數學科ノ學科目ハ修身、教育、數學、物理、簿記、英語、獨逸語、體操トス
- 第三條 物理化學科ノ學科目ハ修身、教育、物理化學、數學、圖書及手工、英語、獨逸語、體操トス
- 第四條 學科課程左ノ如シ

數學科課程表

學科目	學年	第一學年	第二學年	第三學年
	每週	時數	每週	時數

計	體	獨	英	簿	物	數	教	修
	操	逸	語	記	理	學	育	身
		講	講		物理學通論		教育學	實踐倫理
三〇	二	二	三	二	三	一五	二	一
		同	同		上		上	上
三〇	二	二	三		二	一八	二	一
		同	同		上		上	上
三〇	二	二	三		二	一八	二	一

物理化學科課程表

○第八臨時教員養成所規則

學科目	學年							
	第一學年	第二學年	第三學年	每 時 數	第一學年	第二學年	第三學年	每 時 數
修身	實踐倫理	同上	同上	一	同上	同上	同上	一
教育	教育學	同上	同上	二	同上	同上	同上	二
物理	實講 驗義 四四	實講 驗義 四五	同上	八	同上	同上	同上	九
化學	實講 驗義 四四	實講 驗義 四五	同上	八	同上	同上	同上	九
數學				三				三
圖畫及手工				二				二
英語	講 讀	同上	同上	三	同上	同上	同上	三
獨逸語	講 讀	同上	同上	二	同上	同上	同上	二
體操				二				二

計	三二	三二	三二
備考 手工ノ每週時數ハ特ニ時期ヲ指定シテ教授スルコトアルヘシ			
第五條 各學科ノ修業年限ハ三箇年トス			
第二章 學年、學期及休業			
第六條 學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル			
第七條 學年ヲ分チテ左ノ三學期トス			
第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日ニ至ル			
第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日ニ至ル			
第三學期 翌年一月一日ヨリ三月三十一日ニ至ル			
第八條 休業日ハ左ノ如シ			
日曜日			
祝日祭日			
春季休業 四月一日ヨリ同月十日ニ至ル			

○第八學期教員養成所規則

夏季休業 七月十一日ヨリ九月十日ニ至ル
冬季休業 十二月二十六日ヨリ翌年一月七日ニ至ル
九州帝國大學記念日 三月一日

第三章 定員、入學、在學及學費

第九條 生徒ノ定員ハ各學科給費生各々若干人私費生各々若干人トス

第十條 入學ヲ許スヘキ者ハ左ノ資格ヲ有スル者ニシテ出身學校長ノ薦舉ニ依リ
管理者ニ於テ品行方正身體健全ニシテ教員タルニ適當ナリト認ムル者ニ就キ試
驗ノ上選拔ス但シ第二號中出身學校ヲ有セサル者ハ薦舉ヲ要セス

一、師範學校官公立中學校ノ卒業者

二、專門學校入學者檢定規定ニ依ル試驗檢定ニ合格シタル者又ハ專門學校入學者檢定規定第十一
條第二項ニ該當スル者並ニ小學校本科正教員免許狀所有者

第十一條 入學志願者ハ左ノ書類ヲ出身學校長ヲ經由(出身學校ヲ有セザル者ハ此ノ限りニアラズ)差出スヘ
シ

一、出身學校長ノ薦舉書(書式第一號)

二、入學願書(書式第二號)

三、履歷書(書式第三號)

履歷書ニハ寫眞(手札形半身脫帽提出前三箇月以内ニ單身攝影シタルモノヲ臺紙ニ貼付シ
裏面ニ志望學科氏名ヲ記入)ヲ添付スヘシ

一、戶籍謄本

一、所屬長官ノ承認書

現ニ官職ニ在ル者又ハ服務義務年限中ノ者並ニ現ニ在學セル學校卒業後服務ヲ生スル者ニ
限り之ヲ要ス

第十二條 入學試驗ハ左ノ科目ニ就キ之ヲ行フ

國語及漢文
英語
數學科
數學(算術、代數、幾何、三角)
物理及化學

物理化學科

- 國語及漢文
- 英語
- 數學(算術、代數、幾何)
- 物理及化學

第十三條 入學ノ許可ヲ得タル者ハ保證人ヲ定メ誓約書(書式第四號)ヲ差出スヘシ
 シ管理者ニ於テ前項ノ保證人ヲ不適當ナリト認ムルトキハ之ヲ換ヘシムルコトアルヘシ

第十四條 保證人死亡シタルトキ又ハ其ノ資格ヲ失ヒタルトキハ遲滯ナク他人ヲ以テ之ニ換ヘ保證人連署ノ上届出ヘシ

第十五條 生徒族籍又ハ氏名ヲ變更シタルトキハ戸籍抄本ヲ添ヘ其ノ旨届出ヘシ

第十六條 生徒病氣又ハ已ムテ得サル事故アリテ遲刻シタルトキ若クハ早退セントスルトキハ其事由ヲ詳記シ速ニ届出ヘシ引續キ一週間以上缺席セントスルトキハ日數ヲ定メ疾病ニ係ルモノハ醫師ノ診斷書ヲ添ヘ豫メ届出ヘシ

第十七條 學實ハ生徒ノ希望ニ基キ學力及履歷ヲ考查シ相當ト認メタル者ニ對シ

年額金參百圓ヲ支給ス

學實支給ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第四章 退學

第十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ退學ヲ命ス

- 一、屢々遲刻早退缺席シ出席不規律ナルトキ
- 二、成業ノ見込ナシト認メタルトキ
- 三、各學年ニ於テ成績不良ノ爲進級シ能ハサルトキ

第十九條 疾病又ハ已ムテ得サル事故ニ依リ退學セントスルトキハ其ノ疾病ニ係ルモノハ醫師ノ診斷書ヲ添ヘ事故ニ係ルモノハ事由ヲ詳記シ保證人連署ノ上届出ヘシ

第五章 懲戒

第二十條 本所ノ規則命令又ハ示達ニ悖戾シ若クハ風紀ヲ紊ス等ノ行爲アリタルトキハ其ノ情狀ニ依リ左ノ懲戒ニ處ス

- 一、謹 慎

二、停學
三、放校

第六章 卒業

第二十一條 生徒ハ第一學年ヨリ順次第三學年ニ至ル課程ヲ履修スヘシ各學年ノ及落ハ該學年間ニ於ケル平素ノ學業及試験ノ成績ヲ考査シテ之ヲ決定ス但シ管理者ノ見込ニ依リ某學科目ノ試験ヲ行ハサルコトヲ得

第二十二條 前條卒業者ニ對シテハ卒業證書ヲ授與ス

第七章 服務義務

第二十三條 卒業者ハ卒業證書受得ノ日ヨリ左ノ期間引續キ教育ニ關スル職務ニ従事スル義務ヲ有ス

學費ノ支給ヲ受ケタル者修業年限ノ一倍半ニ相當スル期間

學費ノ支給ヲ受ケサル者修業年限ノ二分ノ一ニ相當スル期間

右ノ内最初ノ一箇年ハ文部大臣ノ指定ニ從ヒ奉職スル義務アルモノトス

第二十四條 前條ノ外服務ニ關シテハ大正十年四月文部省令第二十九號高等師範

學校卒業者服務規則ニ依ル

第八章 學費及授業費償還

第二十五條 中途退學ヲ命セラレタル者及已ムヲ得サル事由ニ依リ退學スル者又ハ卒業後所定ノ義務ヲ盡ササル者、服務年限中懲戒處分ニ依リ免職又ハ免許狀褫奪ノ處分ヲ受ケタル者ハ支給セラレタル學費及授業費ヲ償還スヘシ但シ情狀ニ依リ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

第二十六條 前條ニ依リ償還セシムヘキ授業費ハ月額金五圓トシテ計算ス

(書式第一號)

薦 舉 書

何 某

右者貴所入學志願ノ處教員タルニ適良ノ者ト被認候ニ付別紙學業成績並人物考定書相添へ此段薦舉候也

年 月 日

何々學校長氏 名印

生 所

(假名ヲ付スヘシ)
何 某

生年月日

一、卒業證書、免許狀試驗檢定合格證書

何年何月何日官道廳府縣郡市町村(私)立何學校ニテ何學科卒業證書ヲ受ク等

(證書寫ヲ添フヘシ)

一、學 業

何年何月何日ヨリ何年何月何日マテ何所何某ニ就キ何學科ヲ修業ス等

一、職 業

何年何月何日道廳府縣何々小學校訓導拜命何年何月何日依願免官或ハ現今在勤等

一、賞 罰

賞ハ特ニ著シキ者ニ限り書スヘシ

一、兵役關係

右之通相違無之候也

年 月 日

右 何 某 (印)

(書式第四號)

參錢收入
印紙貼用

誓 約 書

私儀今般御所生徒トシテ入學御許可相成候ニ就テハ在學中御所規則ヲ遵守スヘ
キハ勿論卒業後ニ在リテハ高等師範學校等卒業者服務規則ヲ服用可致候也

本 籍

住 所

年 月 日

(假名ヲ付スヘシ)
何 某 (印)

生年月日

前書之通相違無之仍テ本人身上ヨリ相起リ候事件ニ關シテハ拙者共一切引受可

申候也

本籍

住所

職業及本人
トノ關係

年 月 日

保證人 何

某

第八臨時教員養成所管理者

九州帝國大學總長 何 某殿

追テ保證人今後轉任改印等ノ異動ヲ生シタル場合ニ於テハ速ニ御届可申候也

○第八臨時教員養成所生徒學費支給規程

第一條 第八臨時教員養成所規則第十七條ニ規定スル學費ハ本規定ニ依リ之ヲ支給ス

第二條 學費ハ入學ノ月ヨリ退學又ハ卒業ノ月迄月額金貳拾五圓ヲ支給ス但シ戀

戒ニ依リ退學ヲ命セラレタル者ニハ當月分ヲ支給セス

第三條 學費ハ當月分ヲ翌月十日迄ニ支給ス

但シ卒業當月ニ限り卒業ノ日迄ニ支給ス

第四條 停學期間中ハ學費ノ支給ヲ停止シ其停止ノ月ハ日割ヲ以テ支給ス

○生徒姓名

(昭和五年五月末日調)

數 學 科

○印ハ給費生

昭和二年入學

○竹山 茂一 鹿兒島

昭和五年入學

- 安部 三義 大分
- 大久保 惠 德島
- 貞田 和夫 山口
- 高木 次男 福岡
- 中村 義信 福岡
- 室屋 秀夫 鹿兒島
- 生島 美鶴 長崎
- 久原 正彦 佐賀
- 篠原 三郎 福岡
- 堤 憲一郎 鳥取
- 林 誠一郎 福岡
- 森 眞一 長崎
- 井手 三郎 長崎
- 小沼 石松 新潟
- 鈴木 三平 福岡
- 長 嘉美 福岡
- 東 常雄 福岡
- 吉松 鮮二郎 大分
- 岡村 直山 山口
- 佐田 正人 福岡
- 關川 弘 新潟
- 中原 幸一 福岡
- 古屋 明 福岡
- 渡邊 藤夫 福岡

○卒業生姓名

大正十四年三月卒業

○第八臨時教員養成所規則 ○生徒姓名 ○卒業生姓名

數學科

萩原安貞 鹿兒島 服部三友 東京
 小野芳夫 大分 脇山力雄 佐賀
 田中秀一 福岡 安本良一 大分
 中村浩 福岡 中村國吉 福岡
 江崎正雄 福岡 安部文雄 福岡
 庄野周平 福岡 住田温三郎 愛媛
 帆足宜男 福岡
 加藤清實 大分
 辻田芳美 福岡
 兒玉治人 島根
 行武三 佐賀
 大野敏三 福岡
 吉富正志 福岡
 中島時春 福岡
 後藤魯一 愛知
 白川宗夫 長崎

物理化學科

岩熊虎夫 福岡 堀内加茂太 岡山
 小園齊長 崎 大迫静二 鹿兒島
 川波幸太郎 福岡 河内清二 山口
 服鹿剛 沖繩 野見山正一 福岡
 眞玉橋長好 沖繩 五島孝吉 熊本
 江口英太 佐賀 佐藤隆二 新潟
 百武清助 佐賀 森田毅 佐賀
 東野峰德 福岡
 岡留豊二 宮崎
 高橋永八 島根
 丸山政利 熊本
 江副良之 佐賀
 木村利雄 福岡
 小野保 大分
 渡邊良雄 福岡
 高良鶴一 長崎
 眞子賢一 福岡
 江上常雄 熊本
 柴藤佐俊 福岡

昭和二年三月卒業

數學科

伊藤嘉之 福岡 井上智寛 福岡
 砥上高吉 福岡 大智三郎 福岡
 多田豊 福岡 田中親 福岡
 田代善次郎 福岡 中原勇佐 賀
 中島進見 大分 永野輝一 岡山
 大和久 福岡 松平五郎 大分
 三上三樹雄 福岡 三隅二百 福岡
 有田重秀 福岡 森田虎雄 福岡
 井手利郎 佐賀
 和田義雄 福岡
 瀧口金吾 福岡
 仲谷正巳 福岡
 内川道朝 福岡
 前田健吾 熊本
 白石茂太 福岡
 鈴田保 佐賀
 石原棟 島根
 横井一 長崎
 竜口英夫 福岡
 中山繁 福岡
 柳田富英 福岡
 淺川亨 福岡
 江崎清吾 福岡

昭和三年三月卒業

數學科

中村正記 福岡

昭和五年三月卒業

數學科

今村四郎 福岡 岩橋義雄 和歌山
 橋本恵大 分 原田敏武 大分
 大成弘 廣島 濱陽良雄 宮崎
 武基文夫 福岡 堤作市 福岡
 福原一 福岡 江上茂 福岡
 庄野榮八郎 福岡 森下修 福岡
 犬丸太郎 福岡
 大原彦五郎 福岡
 家守秀夫 福岡
 内田正 福岡
 安東本治 大分
 池元治 福岡
 大藏刀三 大分
 甘田秀穂 熊本
 松崎新 福岡
 三上四士雄 福岡

○卒業生姓名

學科別	生徒年齢表							
	計	鹿兒崎	大分	長崎	佐賀	福岡	山口	徳島
最高								
最低	二四	一	二	三	一	一〇	二	一
平均	二四	一	二	三	一	一〇	二	一

府縣別	第八臨時教員養成所生徒府縣別調			
	計	物理化學科	數學科	學科別 卒業年次
鳥取	一			
靜岡	一			
新潟	二			
府縣別				
計	四八	二六	三二	大正十四年
	三一	一	三一	昭和二年
	一	一	一	昭和三年
	三二	一	三二	昭和五年
	一〇二	二六	七六	計

寶隆源 武隆源 武隆源 武隆源

武隆源 武隆源 武隆源 武隆源

田中 田中 田中 田中

武隆源 武隆源 武隆源 武隆源

武隆源 武隆源 武隆源 武隆源

武隆源 武隆源 武隆源 武隆源

武隆源 武隆源 武隆源 武隆源

武隆源 武隆源 武隆源 武隆源

12 4F-43

